

農林水産部の就業体験実習



農林水産部では、学生の学習意欲を喚起し、高い就業意識を醸成するとともに、農林水産業及び沖縄総合事務局への理解を深めてもらうことを目的に、8月31日から9月18日までの期間で、計8人の学生を受け入れ、新型コロナウイルス感染症対策を十分にとった上で、就業体験実習を行いました。

受入先	期間	実習生所属先
土地改良総合事務所	8月31日～9月11日	琉球大学、岡山大学
農政課	9月14日～9月18日	琉球大学大学院、琉球大学



土地改良総合事務所における業務説明の様子

実習生は、各受入先から業務概要の説明を受けた後、地下ダムの水質測定や水質データの解析、さとうきびの生育状況や養鶏農家の経営状況に関する現地調査などを行いました。また、最終日には、各受入先で実習成果発表会が開かれ、実習生から業務体験や現地調査などを通じて得られた成果や課題などについて発表が行われました。

実習生からは、「業務の内容が現場でどのように生かされているのかを見ることができた。」「これまでの大学の授業では得られなかった経験や新しい知識を身につけることができた。」「多くの場所に現地調査に行くことができ印象に残った。」などの感想がありました。

農林水産部では、今後も全国の大学から学生を受け入れ、就業体験実習を行うこととしています。



地下ダムの水質測定の様子



さとうきび畠での現地調査の様子



養鶏農家での現地調査の様子

お問合せ先 農林水産部 農政課 ☎098-866-1627
農林水産部 農村振興課 ☎098-866-1652